

活動タイトル	「第 32 回えべつ環境広場 2022」の開催
実施日	2022 年 11 月 20 日
場所	江別市野幌公民館（江別市）
対象数	430 人（来場者・出展者）

「えべつ環境広場」は、江別市と市内の環境活動団体等が連携し、環境に関する情報提供や、市民と一緒に環境について考える場として、平成 3 年から開催しているイベントで、今回で 32 回目です。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一昨年はオンラインのみで、昨年の一部会場開催とオンライン開催を組み合わせたハイブリッドで開催していましたが、今年は 3 年ぶりに以前と同じく野幌公民館でのリアル開催としました。ただし期間を短くし、会場レイアウトを変更するなど、以前と同じようにはできませんでしたが、来場した市民の皆さんや出展者は、会場でのリアル開催を楽しんでくれたようです。

今回の特徴の一つは、2 つの団体と、企画から連携して開催したことです。江別消費者協会とは「2022 消費者のひろばパネル展」を同時開催しました。そして生活クラブ生協とは「40 周年記念オンライン講演会」のパブリックビューイング会場を準備して、著名な江守正多さん（東京大学/国立環境研究所）の講演を視聴しました。

もう一つの特徴は、これまで公民館内のギャラリーや小さな研修室で分散していた各団体の展示「環境屋台村」を、公民館の大ホールに広めのスペースをとって集約したことです。これによりコロナ感染対策はもちろん、参加団体同士もお互いの情報交換が容易になり、好評でした。

また、今まで、ブースを回るスタンプラリーの参加者を対象とした抽選会は、1 日 2 回の実施でしたが、今回は、スタンプが 5 個集まったら、随時ガラポン抽選にチャレンジできるようにしました。菊水銀座商店会から借りた年季の入った抽選器が大活躍し、より多くのブースを回って、環境のことを考えていただく一つのインセンティブにもなったようでした。

その他、出展の様子などについては次の特設ページをご覧ください。

▼第 32 回えべつ環境広場 2022

https://ebetsu-earth.net/modules/pico/index.php?content_id=9

なお、えべつ環境広場の主催は「えべつ地球温暖化対策地域協議会」で、私が会長として、同じく北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱実さんが副会長兼事務局長として関わっています。（地球温暖化対策地域協議会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、地球温暖化防止活動推進員が、地方公共団体や、事業者、住民等と連携して、日常生活における温室効果ガスの削減を図るものと位置づけられており、推進員の重要な活動の一つです。）

▼えべつ地球温暖化対策地域協議会

<http://ebetsu-earth.net/>

実施写真等



メイン会場のホールでの展示の様子



オンライン講演会のパブリックビューイングの様子



江別市の子どもたちに大人気の「えべチュン」(左)と、北海道の環境イメージキャラクター「環境忍者えこ之助」(右)も応援に来て会場を盛り上げてくれました。



ガラポン抽選器を回す「えこ之助」